

第二地連新聞

発行責任者	第二地連議長
編集責任者	第二地連教宣部
東京清掃第二地連	清掃組合連

2014年1月1日
第42号



2014年 新年明けまして おめでとうございます

東京清掃第二地連

金子寿夫 議長



東京清掃労働組合
TYOYO SŌJŌ RŌDŌ KŌGŌ SEIKEN KAIGŪ

当面の予定

- ◎ 東京清掃2014年結旗開き
1月16日(木) 千代田区飯田橋
- ◎ 第二地連2014年結旗開き
1月31日(金) 台東区上野
- ◎ 第二地連2013年度年次総会
3月14日(金) 台東区清川

2014年、第二地連の仲間の皆さん明けましておめでとうございます。昨年、第二地連活動に対し多大なるご協力に対し改めて御礼申し上げます。

自民党、第二次安倍内閣が、誕生して一年が経過しました。三本の矢の「アベノミクス」効果により日本経済は持ち直しつつあるかの様に思われていますが、一部の

大企業のみを反映されているのが現状です。多くの中小企業は、未だ、デフレ脱却には程遠い状態が続いています。さらに、消費税導入等により、内閣支持率も5割を割り込む事態となり、早くも国民の自民党政権に対する不安が出てきている現状を伺い知ることができ

ます。我々、公務員を取り巻く現状も、昨年は、5年連続となるマイナス勧告に住居手当の大改正と、回復の兆しが見えてこない状況ですが、今現在、各職場で実施して

いる「ふれあい収集」を中心とした区民に最も身近な清掃事業をさらに充実していく事が、今後の諸課題の要求実現に向けた行動としての取り組みとなります。

区民と最も身近な相談相手であり、区民にとって重要なライフレインである清掃事業の将来的なあり方も含め、区側当局に対し、強く求めて行く必要があります。

今年の世相を表す漢字は「輪」が選ばれました。2020年の東京五輪開催決定や各地で相次いだ台風災害、東日本大震災の支援の輪が広がった事が理由だとの事です。第二地連もこの一年、4区5支部、輪を大事に活動してきましたが、今年もこれまで同様、横の繋がりを大切にお互いを思いやる気持ちを持っていき、第二地連に結集し頑張っていきたいと思

います。今年も一年、よろしくお願いたします。
【金子寿夫議長】



第二地連青年部

議長・野口貴史

一面トップ記事、第二地連金子議長による新年の挨拶に続き、第二地連青年部野口議長、および第二地連4区5支部の代表(委員長等)からそれぞれ、昨年を振り返っての今年の抱負など、挨拶をいただきましたので、以下ご紹介いたします。(編)

新年あけましておめでとうございます。

我々青年部を取り巻く状況は年々厳しいものと

なっており、退職者不補充の方針の下、青年部は減少の一途となつていきます。そんな中、台東支部で一昨年、文京支部で一昨年および昨年と2年連続、それぞれ新規採用があり、新しい仲間が増えました。しかしその一方で、その他の支部では10年以上、新規採用がありません。

また、青年部のみならず組合員全体での諸課題が山積している状況です。こういった状況の中で、これから30年以上働き続けられるのか不安で一杯です。

これから先、清掃事業としての職を守り、職のレベルアップを図ると共に、地連内での学習・交流等で横のつながりをいっそう強化していくことを再確認し、「新規採用獲得」「退職まで安心して働き続けられる職場」「生命と権利を守る」ことを目指していきたいと思えます。

引き続き本年もよろしくお願いいたします。第二地連仲間の皆さん、ともにがんばりましょう。

北工場支部

委員長・青木一吉

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、賃金確定闘争にて給料表改悪や住宅手当の改悪など例年に増して厳しい闘いとなりました。給料表は提案通り、住宅手当は一定期間の経過措置が設けられたものの、最終的には削減という、納得し難い妥結内容

となっております。

本年は、民間企業のベアも良好で、冬のボーナスも上昇しているようですので人事委員会の適切な勧告を期待し、職員待遇を含めた改善を期待したいと思えます。

また、削減される住宅手当に関しても、年収ベ



込んで計算しているの、少なくとも今年の人事委員会勧告はプラス勧告が出ると思っております。

委託問題では、新設工場の全面委託という無謀な計画が推進されています。

今後検証しながらになりますが、様々な問題が出てくることは目に見えています。

これからは、こんな無謀な計画を当局にさせないためにも組合が常に動向を監視し是正していく必要があると考えます。そのためには、組合員の団結が必要不可欠です。一丸となり当局にぶつかっていかねばなりません。我々、北工場支部組合員一同は、地連の仲間と結集しあらゆる不合理と闘っていく決意です。

今年こそは、処遇の改善を目指して行きたいと思っておりますので、お力添えをよろしく願います。最後になりますが、皆様の更なる飛躍の年になりますよう願っております。

荒川支部

副委員長・小林豊

第二地連組合員の皆さま、明けましておめでとうございます。組合員の皆さまにおかれましては、確



定闘争や宿泊学習会、その他ボーリング大会、バーベキュー大会等、日頃の活動にご参加・ご協力いただきまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

荒川支部では「清掃事業の将来のあり方」により25年度は車付雇上が11組導入されています。当局と荒川区民に、私たち職員の存在・必要性を理解いただくためには、一人一人が職員としての自覚を持ち、各々の責務を全うしていかねばならないと考えます。今後、先行きの明るい未来を送るために第二地連、一致団結して取り組んでいきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

北支部

委員長・豊田孝之

新年明けましておめでとうございます。新春を迎え健やかに過ごして思っています。委員長の豊田です。年末年始作業、お疲れ様です。

昨年は、2013賃金確定闘争では、残念なが



ら月例給5年連続引下げ、住宅手当の見直しなど、不満が残る結果となりました。引き続き第二地連の間とともにがんばって闘っていききたいと思えます。

○東京清掃2014新年旗開き

2014年1月16日(木) 飯田橋「ホテルエドモンド」

○第二地連2014新年旗開き

2014年1月31日(金) 台東区上野周辺

○2013年度第二地連年次総会

2014年3月14日(金) 台東清掃(事)清川庁舎

台東支部

委員長・江森正二

組合員の皆さん、新年あけましておめでとうございませう。昨年は地連の各学習会、レクリエーション活動、秋には賃金確定闘争、妥結した内容は

納得いきませんが、全組合員が頑張ってくれました。今年度は各区で新規採用が勝ち取れるように共に頑張りましょう。



文京支部

書記長・工藤秀博

新年明けましておめでとうございませう。とは言うものの今年こそ少しは「めでたい年」と願いたいものです。我々、労働者は金を稼

ぐために汗水垂らして働いている。あそこが、こ



組合員に伝える決まり文句は「公務員を取り巻く状況は…、現業職員を取り巻く状況は…」何時まで言い続けなければならぬのでしょうか。そんな状況の中で支部の代表として活動をさせてくれている仲間へ感謝をしつつ、我が文京支部で唯一の悦び・成果は「平成26年度人員要求」の闘いの結果として3年連続の新規採用職員を3名獲得でき、この3年間で延べ9名の新しい仲間を迎え入れられたこと。清掃事業が区に移管され、この間いつの間にか23区清掃事業はバラバラ…。

行動を筆頭に様々な闘い・取り組みを行ってきた。そして何よりも我々支部の大きな武器である「団結力」を「文京区における責任ある清掃事業の必要性」「一定規模の直営体制の維持」に繋げる為に文京区清掃事業への地道な取り組み、積極的な取り組み、新たな提案と自分たちの職場は…、仕事は…、自分たちで守る。そのことが支部組合員に理解・浸透され、そして文京区当局から東京清掃文京支部は闘う組織だけではなく、「やることはやる、約束は守る組合組織」であることが伝わったのだと強く感じていきます。「組合」とは…、そう問われると考えてしまいます。ただ一人では何もできない、闘うだけでは成り立たない。先ずは支部の仲間同士の信頼関係を築く、その先に「組合員の絆」↓「団結」、今年もこのことをモットーにやって行きたいと思いません。本年もよろしくお願いたします。